



2018年10月10日

各位

会社名 株式会社トレジャー・ファクトリー
 代表者名 代表取締役社長 野坂 英吾
 (コード番号 3093 東証第一部)
 問合せ先 取締役経営企画部長 小林 英治
 (TEL. 03-3880-8822)

2019年2月期第2四半期連結業績予想値と実績値の差異に関するお知らせ

2018年4月11日に公表いたしました2019年2月期第2四半期累計期間(2018年3月1日~2018年8月31日)の連結業績予想値と本日公表の実績値において差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

記

業績予想値と実績値の差異について

- (1) 2019年2月期第2四半期累計期間の連結業績予想値と実績値との差異(2018年3月1日~2018年8月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	8,339	138	149	95	8.4
今回実績値 (B)	8,307	243	261	164	14.5
増減額 (B-A)	△ 31	105	112	69	—
増減率 (%)	△ 0.4%	76.6%	75.2%	72.9%	—
(参考)前期第2四半期実績 (2018年2月期第2四半期)	7,716	157	188	120	10.9

(2) 差異の理由

当第2四半期累計期間においては、単体では売上が前年同期比7%増となり、売上総利益率の改善と販管費率低減も進み、営業利益が増益となりました。総合リユース業態などの主力業態が概ね堅調に推移したことに加え、スポーツ・アウトドア業態などのその他の業態も好調に推移し、前期に出店した新店も利益貢献しました。また、連結子会社のカインドオルも、売上が伸び、親会社同様に販管費低減が進み、営業利益が増益となりました。これらの要因により、営業利益、経常利益が予想を大きく上回りました。

以上